

平成 30 年度 事業報告

1 総括

- 各施設の運営に当たっては、収入の確保及び効果的・効率的な事業執行に努め、法人全体として健全かつ安定した経営を維持した。
- 直営施設においては、地域や関係機関との連携のもと、安心安全に配慮した日常生活の支援、自立を目指した支援の充実、及び就労支援事業における工賃向上等、利用者サービスの向上に努めた。
- 指定管理施設においては、適正、適切な管理運営とともに、多様化するニーズに柔軟に対応した質の高いサービスの提供に努めた。また、次期（5年間）の指定管理者の指定申請を行い、引き続き県から指定を受けた。
- 社会福祉充実計画に基づき、以下の取組みを実施した。
 - ・ 職員処遇の改善
 - ・ 先進的介護機器の導入
 - ・ 身体障がい児放課後等デイサービス事業の実施
 - ・ 視覚障がい者生活訓練等指導者の養成
 - ・ 障がい者スポーツ支援事業の実施
 - ・ 事業継続計画（BCP）に必要な備蓄品等の整備
- 29年度に本県開催の全国障害者スポーツ大会のレガシーを継承するため、パラアスリート支援事業、障がい者スポーツ地域振興事業及び障がい者スポーツ総合支援事業を県から新たに受託する等、障がい者スポーツの振興に拡充して取り組んだ。
- 事業継続マネジメント（BCM）推進委員会を設置し、29年度に策定した事業継続計画（BCP）の職員への周知及び必要な見直し並びに訓練を実施するとともに、災害時の事業継続に必要な資機材を整備するなど、防災対策の強化に取り組んだ。
- 全国社会福祉協議会が開発した「福祉職員キャリアパス対応生涯研修」の指導者養成に取り組むとともに、同研修を階層別研修の基礎研修として実施し、職員の資質向上に繋げた。
- 共生社会の実現に向けた事業を展開するため、しげのぶ清流園、しげのぶ清愛園、道後ゆう及びいだい清風園において、共生型サービス事業所としての指定を受けた。
- ほほえみフェスタの開催や買物弱者への支援等地域のニーズを踏まえ地域社会に貢献する公益的な取組みを行った。

2 法人運営

(1) 理事会の開催

第1回（平成30年5月29日）

- 平成29年度事業報告並びに収支決算について
- 平成30年度収支補正予算について
- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団定款の一部変更について
- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団定款施行細則の一部改正について

- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団経理規程の一部改正について
- 社会福祉充実計画について
- 定時評議員会の招集について

(報告事項)

- ・ 理事長及び常務理事の職務執行状況について

第2回(平成30年9月21日)

- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団定款施行細則の一部改正について
- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団総合職員給与等支給規程の一部改正について
- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団経理規程の一部改正について
- 指定管理施設に係る指定申請について
- 平成30年度収支補正予算について
- 評議員選任等委員会委員の選任について

第3回(平成31年3月25日)

- 平成30年度収支補正予算について
- 平成31年度事業計画並びに当初予算について
- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団定款施行細則の一部改正について
- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団経理規程の一部改正について
- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団就業規則の一部改正について
- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団総合職員給与等支給規程の一部改正について
- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団特定職員給与等支給規程の一部改正について
- 施設長の選任について
- 評議員会の招集について

(報告事項)

- ・ 理事長及び常務理事の職務執行状況報告について

(2) 評議員会の開催

第1回(平成30年4月4日)

- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団役員等報酬等支給規程の一部改正について
- 役員報酬総額について
- 理事の選任について

(報告事項)

- ・ 平成29年度収支補正予算について
- ・ 平成30年度事業計画並びに当初予算について

第2回(平成30年6月25日)

- 平成29年度収支決算について

(報告事項)

- ・ 平成29年度事業報告について
- ・ 平成30年度収支補正予算について

○ 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団定款の一部変更について

○ 社会福祉充実計画について

(3) 監査

平成 30 年 5 月 21 日 監事監査

3 施設の経営

○ 施設数 13 施設（直営施設 7 施設、指定管理施設等 6 施設）

○ 職員数 総合職職員 122 名 特定職職員 32 名 嘱託職員 49 名（31. 3. 31 現在）

○ 施設の定員等

施設区分		サービス／定員	
直営施設	しげのぶ清流園	生活介護	55 名
		施設入所支援	40 名
		短期入所	5 名
		放課後等デイサービス	5 名
	しげのぶ清愛園	生活介護	34 名
		自立訓練	6 名
		就労移行支援	10 名
		就労継続支援（B型）	20 名
施設入所支援		40 名	
短期入所		5 名	
道後ゆう	共同生活援助	18 名	
	生活介護	35 名	
	自立訓練	15 名	
	就労移行支援	10 名	
	施設入所支援	40 名	
ほほえみ工房ぱれっと道後	就労定着支援	4 名	
ほほえみ工房ぱれっと道後	就労継続支援（B型）	40 名	
どうご清友寮	共同生活援助	37 名	
福祉工房いだい清風園	生活介護	40 名	
	就労継続支援（B型）	15 名	
	施設入所支援	50 名	
ほほえみ特定相談支援事業所	—		

指定 管理 施設 等	愛媛県立愛媛母子生活支援センター	20 世帯
	愛媛県身体障がい者福祉センター	—
	愛媛県障がい者更生センター (道後友輪荘)	(宿泊)45 名
	愛媛県視聴覚福祉センター	—
	えひめ障がい者就業・生活支援センター	—
	愛媛県障がい者スポーツ協会事務局	—

【直営施設】

しげのぶ清流園

ユニットケア方式により、利用者のニーズに即して生活できるように支援するとともに、明るく、楽しく、生きがいを持ち、安心して過ごすことのできるサービスを提供することで、魅力ある施設づくりに努めた。

また、障がい者の一生を支える視点に立ち、平成30年4月から放課後等デイサービス事業を開始し、同年8月からは重症心身障害児対応に体制を整えて地域ニーズに応えたほか、同年11月からは共生型サービスを開始した。

- レクリエーションの実施において、利用者各自が活動内容を選択できるよう工夫することにより、利用者が主体性を持って取り組む場面を設け、生活の質の向上に繋がった。
- 早期発見・早期治療により健康保持に努めるとともに、現有機能の維持を図るため、利用者個々の状態に応じた機能回復訓練を行った。
- 東温市社会福祉協議会との連携により、ボランティアの育成や活動の受け入れに努めるとともに、ボランティア感謝祭の開催や地域の行事への積極的な参加により地域住民との交流を深め、地域の貢献に取り組んだ。
- 先進的な介護機器の導入及び拡充することでさらなるノーリフトケアの推進を図り、利用者への安心・安全・快適なサービス提供に努めるとともに、職員の負担軽減に繋がった。
- 外部講師を招いての施設内研修の充実、及び外部研修への積極的な参加を図ることで職員の資質能力の向上と業務の改善、サービスの質の向上に努めた。
- 管理職職員を中心とした職員確保・労務管理に関する研修への積極的な参加等、職場環境改善に繋がる取り組みを実施し、職員の資質向上と定着に努めた。
- 福祉車両を増台することで利用者のニーズに合わせた個別外出や、きめ細かい受診対応に繋がり、利用者のニーズに沿うことが出来た。

1 年間行事

(1) 定例行事

連絡会、日中活動（俳句、音楽療法、映画鑑賞、カラオケ、絵手紙等）
誕生者外出、避難訓練、自治会役員懇談会

(2) 月別行事

月	行 事
4月	お花見、自治会総会、外出支援(POPサーカス等)
5月	県障がい者スポーツ大会、園内ペタンク大会、外出支援 河原医療福祉専門学校就職説明会、同施設実習
6月	健康診断、特別支援学校職場実習受入れ、教員免許特例法による介護等体験受入れ 運動会、外出支援、通所利用者外出（新居浜）、河原医療福祉専門学校施設実習 保護者懇談会、運動会
7月	七夕、権現荘とのカラオケ交流会、教員免許特例法による介護等体験受入れ、 外出支援、福祉の仕事1日体験受入れ、ボランティア感謝祭
8月	ほほえみの里夏祭り、福祉の仕事1日体験受入れ
9月	敬老のつどい、東温市社協仲間作り事業
10月	地方祭、胸部レントゲン検査、外出支援、拝志保育所との交流会 全国障害者スポーツ大会 友輪荘ロビー展 ハロウィン
11月	事業団ほほえみフェスタ、事業団ほほえみスポーツ大会、外出支援、教員免許特例法 による介護等体験受入れ、拝志保育所との交流会 東温市文化祭
12月	坊ちゃんランランラン(車椅子の部)、クリスマス会、イルミネーションドライブ 愛媛障がい者アート展
1月	新年会、東温市仲間作り事業、福祉の仕事1日体験受入れ
2月	節分、教員免許特例法による介護等体験受入れ、
3月	河原医療福祉専門学校交流会、運動会

2 月別利用者数（月末在籍者、通所者含む）

(1)生活介護(通所含む)・入所利用者

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
生活介護	49	49	50	50	49	49	49	50	47	45	49	48	48.7人
施設入所支援	40	40	40	40	40	40	40	40	39	39	40	40	39.8人
実契約者数	69	70	70	70	70	70	71	71	69	69	69	69	69.8人

※前年度実績 72.9人

(2)放課後等デイサービス

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
放課後等デイサービス	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1.7人
実契約者数	3	3	6	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7.0人

※前年度実績 なし

3 年齢階層別利用者数（平成31年3月31日現在）

(1)生活介護(通所含む)・入所利用者 平均年齢 53.9歳

年齢	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳～	計
男性	9	4	6	10	10	9	48人
女性	1	2	4	2	6	6	21人
計	10	6	10	12	16	15	69人

(2)放課後等デイサービス 平均年齢 10.1歳

年齢	6～12歳	13～15	16～18	計
男性	4	2	0	6人
女性	0	2	0	2人
計	4	4	0	8人

4 障がい原因別利用者数(平成31年3月31日現在)

(1)生活介護(通所含む)・入所利用者

区分	脳性麻痺	背髄損傷	頭部外傷	リウマチ	脳血管障害	パーキンソン病	筋ジストロフィー	その他障がい	計
区分2									0
区分3					2				2
区分4	1				1			1	3
区分5	1	2			1			4	8
区分6	30	2	4	1	3			16	56
計	32	4	4	1	7	0	0	21	69人

(2)放課後等デイサービス

区分	脳性麻痺	背髄損傷	頭部外傷	リウマチ	脳血管障害	パーキンソン病	筋ジストロフィー	その他 <small>てんかん ダウン症 水頭症等</small>	計
重度心身障害児	2	0	0	0	0	0	0	6	8

しげのぶ清愛園

年間を通じて、若手職員を中心とした職員全員が業務手順書の作成等支援研究活動に積極的に関わることにより、利用者支援の質の向上と標準化に努めた。さらに、個々の利用者の支援度に合わせた日中活動を発案・準備し、安心・安全に生活できる環境作りにも同時に取り組んだ。

また、利用者の地域での自立を目指し、生活能力を向上するための自立訓練(生活訓練)や就労に必要な知識及び技術の向上のための支援を実施した。

このほか、東温市地域生活支援事業として障がい児を対象に放課後等の活動の場を提供したほか、平成30年11月からは、共生型サービスを開始した。

- 季節に応じた各種園内行事の企画・実施及び閉所日の外出等余暇支援を充実することで利用者の「生活の質」の向上に努めた。
- 地域の中で役割を持つ施設として、地域行事への積極的な参加はもちろん、その準備・後片付けにも地域住民と協力しながら精力的に取り組んだ。
- 園内に3委員会(危機管理、衛生、虐待・事故防止)を設置するとともに、各事業別でグループ制(11グループ)を導入し、業務分担を細分化する等して園運営の効率化に努めた。特に園内外研修を活性化し、利用者の障がい特性の理解等、職員の能力の改善・向上に努めた。
- 家庭訪問、家族参加型行事等を実施し、利用者の支援環境を把握することにより、家族の理解を深め、利用者が現在必要としている支援を提供できる体制の構築を図った。
- えひめ障がい者就業・生活支援センターと連携し、職場体験実習を積極的に行った。
- 生製品の販売促進と地域交流を目的として、ふれあいの店だけでなく地区の産業祭りや市社協の大会等に出店参加を行った。

1 年間行事

(1) 月例行事

朝礼、利用者会・誕生会、健診(内科・精神科)、身体計測、利用者リクエストメニュー、園内環境整備、諸教室(琴、生花、詩吟、音楽療法、プリザーブドフラワー)、避難訓練(園・生活寮)

(2) 月別行事

月	行 事
4月	職員紹介式、保護者参観日・保護者会総会、東温市商工会「産業まつり」出店
5月	愛媛県障がい者スポーツ大会、地域交流・貢献「宇氣洲神社ジャズの夕べ」、移動動物園、化粧講習会、グループ外出(生活)、歯科検診、バイキングメニュー
6月	清愛園スポーツ大会、健康相談、選択メニュー
7月	地域交流・貢献「地区一斉清掃活動」「宇氣洲神社夏祭り」、夏休み福祉の仕事1日体験(北吉井小学校)、血液・心電図等諸検査、栄養相談、七夕メニュー、バイキングメニュー
8月	ほほえみの里夏祭り(保護者参観日)、詩吟吟詠会、大掃除、グループ外出(就労・生活)、選択メニュー
9月	ほほえみスポーツ大会、クッキングフェスタ「ハンバーガーとご一緒にフルーチェはいかがですか?」東温市社協「仲間づくり事業(砥部焼絵付け体験・いもたき会・カラオケ大会)」、グループ外出(就労・生活)、栄養相談、バイキングメニュー

10月	事業団ほほえみフェスタ、重信中学校との交流会、ハロウィンファッションショー、ガリラヤ荘運動会、地方祭、グループ外出(就労)、青い鳥マーケット出店、お月見メニュー、ハロウィンメニュー、選択メニュー
11月	地域交流・貢献「地区一斉清掃活動」、保護者参観日・給食会食、小松高等学校交流会、東温市社会福祉大会出店、グループ外出(生活)、健康相談、インフルエンザ予防接種
12月	忘年会・クリスマス会、年末大掃除、クリスマスメニュー
1月	地域交流・貢献「どんど焼き・後片付け」、東温市社協「仲間づくり事業(新年会)」、新年会、健康相談、選択メニュー
2月	清愛園劇団公演「桃太郎」(保護者参観日)、東温市ボランティアフェスティバル出店、栄養相談、節分メニュー、バレンタインメニュー、バイキングメニュー、
3月	職員離任式、お花見・買物外出(就労・生活)、ひな祭りメニュー、お花見弁当、選択メニュー

2 月別利用者数(月末在籍者、通所者含む)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
施設入所支援	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42.0人
生活介護	34	34	34	34	34	33	34	34	34	35	35	36	34.3
自立訓練(生活訓練)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4.9
就労移行支援	7	7	7	7	7	7	6	6	6	5	5	5	6.3
就労継続支援B型	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23.0
共同生活援助	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18.0
実契約者数	74	74	74	74	74	74	74	74	74	73	73	73	73.8

※前年度実績 73.1人

3 年齢階層別利用者数(通所者含む) (平成31年3月31日現在) 平均年齢44.1歳

年齢	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	計
男性	0	7	6	10	10	7	39人
女性	1	4	9	8	7	4	34
計	1	11	15	18	17	11	73

4 就労支援事業

利用者が自立した生活を営むことができるよう、就労の機会の提供を行うとともに、利用者の能力を活かせる作業種目を取り入れ、安心・安全に仕事が行える環境で就労意欲の向上を図るとともに工賃の向上に努めた。

(1) 就労移行支援事業

ア 洗濯・清掃等作業事業

しげのぶ清流園の洗濯・清掃作業、しげのぶ清愛園の洗車作業
子ども療育センターの清掃受託

イ BDF事業

廃食用油を原料としたバイオディーゼル燃料の製造販売

- ウ マイアクア事業
環境浄化微生物酵素活性剤（えひめ AI-2）の製造販売
- エ 喫茶事業
障がい者更生センター内の喫茶コーナーの受託(月曜日)
- オ 洋裁事業
縫製品の製造販売
- カ パソコン事業
パソコン基本操作習得

(2) 就労継続支援事業（B型）

- ア 園芸事業
花苗の販売や、公共施設等のプランター管理
- イ 農産物事業
薬草、玉葱、季節野菜等の栽培・販売、不知火加工品（ジュース・ぼん酢）の販売
- ウ 水耕野菜事業
青ネギの水耕栽培、販売
- エ 軽作業
東温市等からの清掃、除草作業の受託、ほほえみの里内の樹木管理、清掃業務、民間企業からのくしの組み立て等の下請作業の受託
- オ 喫茶事業
障がい者更生センター内の喫茶コーナーの受託（金、土、日曜日）

○ 就労支援事業収入及び利用者工賃の状況

項目		金額(円)	備考
就労移行支援	BDF事業	16,180	利用者工賃 1,053,267 円 (1人平均 13,933 円/月)
	マイアクア事業	10,300	
	清掃・洗濯事業	1,089,400	
	喫茶事業	297,590	
	軽作業	66,350	
	計	1,479,820	
就労継続支援(B型)	園芸事業	348,350	利用者工賃 4,362,633 円 (1人平均 15,807 円/月)
	農産物事業	1,515,387	
	水耕野菜事業	744,123	
	軽作業	2,849,581	
	喫茶事業	1,315,280	
	計	6,772,721	

5 障がい児タイムケア事業

東温市に住所を有する障がいのある小中高生を対象に特別支援学校等の下校後及び長期休暇における活動の場を提供するとともに、保護者の就労支援及び障がい児を日常的に介護する家族の一時的な休息の確保に努めた。

○ 月別利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
延べ人数	59	64	61	60	44	48	67	71	56	60	63	51	58.6人

※前年度実績 83.2人

道後ゆう

利用者のニーズに即したサービス提供（就労移行支援、就労定着支援、機能訓練、生活介護及び施設入所支援）を行うとともに、自立と自己実現に向けた支援を実施した。

- 高次脳機能障がい者を受け入れるため、新たに設置した高次脳機能障がい対策班を中心に、事例検討を行うとともに、研修会等にも積極的に参加し、障がいの理解及び知識の向上に努めた。
- 社会福祉充実計画に基づく介護機器等の整備や浴室リフトの設置により、重度化・高齢化にも対応した安心・安全なサービスの提供に努めるとともに、職員の負担軽減を図った。
- 先進的訓練機器を導入し、効果的なりハビリの実施や利用者の訓練意欲の向上を図った。
- 地域交流班を設置し、町内会の清掃活動や行事に参加することにより、地域住民との交流を深めた。
- 新たに、平成30年11月に就労定着支援事業の指定を受け、一般就労した利用者に対し、就労継続に関する課題等の解決を図るなど定着に向けた支援を実施したほか、同年12月には共生型サービスの指定を受け、同事業を開始した。

1 年間行事

(1) 定例行事

避難訓練、体重・血圧測定、誕生会、調理講習、カラオケ、訪問歯科診療
 教養講座（色彩絵画、陶芸、トールペイント）、音楽セラピー、レクリエーション、園芸

(2) 月別行事

月	行 事
4月	花見、いちご狩り
5月	愛媛県障がい者スポーツ大会、外出支援（今治イオン）
6月	内科検診、外出支援（砥部動物園）、しげのぶ特別支援学校現場実習受入れ
7月	保護者会、外出支援（プール）、松山城南高校施設実習受入れ
8月	夏のお食事会
9月	内科検診、障がい者合同面接会
10月	地方祭、事業団ほほえみフェスタ、利用者健康診断
11月	事業団ほほえみスポーツ大会、外出支援（大街道・高島屋）、
12月	内科検診、メイクアップ講習、地域交流会（東雲小）、利用者忘年会、もちつき
1月	初詣、新春カラオケ大会、個人現場実習受入れ
2月	障がい者合同面接会、外出支援（昼食外出）
3月	レクスポーツ大会、メイクアップ講習、内科検診

2 月別利用者数(月末在籍者、通所者含む)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
就労移行支援	3	3	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4	3.8
就労定着支援									1	1	1	1	1.0
生活介護	39	39	41	43	42	42	42	42	41	40	40	39	40.8
機能訓練	10	10	9	10	12	11	11	11	11	11	10	10	10.5
施設入所支援	39	39	39	40	41	40	40	40	39	40	40	39	39.7
実契約者数	52	52	54	57	57	57	57	57	57	56	55	54	55.4

※前年度実績 54.4人

3 年齢階層別利用者数（通所者含む）

（平成31年3月31日現在）平均年齢 50.5歳

年 齢	～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～	計
男 性	0	4	4	4	13	16	41
女 性	1	4	1	2	2	2	12
計	1	8	5	6	15	18	53

4 障がい原因別利用者数（通所者含む）（平成31年3月31日現在）

区 分	脳 性 麻 痺	脊 髄 疾 患	脳 血 管 障 害	外 傷 性 疾 患	筋 萎 縮 性 疾 患	そ の 他	精 神 障 がい	知 的 障 がい	計
区分2	1					1			2
区分3			2	3			3		8
区分4	6		2				1	2	11
区分5	5		5				2	3	15
区分6	3		1	1		2	1		8
区分なし			2			2	1	1	6
計	15	0	12	4	0	5	8	6	53人

ほほえみ工房ぱれっと道後

利用者一人ひとりの意思と尊厳を尊重し、障がい特性に応じた就労支援の場を提供することで、知識及び能力の向上を図るとともに、一般就労に向け職種及び適正等に基づいた支援を行った。

また、利用者の健康管理には十分に留意するとともに、新しい行事やスポーツ、文化活動等を実施し、日々の生活が豊かなものになるよう努めた。

そのほか、老朽化したトイレの改修工事を行い、施設の環境整備にも努めた。

○ 就労支援及び職業訓練

(1) 清掃メンテナンス科

法人内各施設の日常清掃等以外に新しく地域の商店街の清掃や障がい者の自宅の剪定作業などにも取り組んだ。

(2) クリーニング科

利用者のクリーニング技術向上や一般就労へ向けた取り組みに努めた。

(3) 販売サービス科

「コミ花フェスタ楽里」では花苗の仕入れ拡大や手づくりスイーツなどの新製品開発等、販売促進に努めることにより、来客者の増加また利用者地域住民との交流を図った。

○ 生活支援

(1) スポーツや文化活動を積極的に実施することで、利用者間の親睦を図り、健康増進や心身のリフレッシュに取り組んだ。

(2) 嘱託医師による毎月1回の内科検診・カウンセリング等による健康管理を実施した。

○ その他

(1) 西日本豪雨災害で罹災した吉田小学校へボランティア活動として花苗の寄付を行った。

(2) 職員の意識向上のための研修会(防犯、防災関係研修会・虐待防止、人権研修会等)に積極的に参加した。

1 年間行事

(1) 定例行事

内科検診、避難訓練、愛媛大学教育学部運動教室

(2) 月別行事

月	行 事
4月	お花見、視力検査・身体測定、保護者会総会、自治会総会、サーカス観覧
5月	愛媛県障がい者スポーツ大会、ほほえみバザー、血液・尿検査・心電図検査
6月	ぱれっと道後ほほえみバザー
7月	松山市民バトミントクラブとのバトミントン交流、ボウリング大会
8月	花楽里感謝祭
9月	バス旅行(新居浜)、事業団ほほえみスポーツ大会、自治会、地域清掃活動
10月	事業団ほほえみフェスタ
11月	視聴覚福祉センター文化祭、胸部X線検査、インフルエンザ予防接種
12月	利用者忘年会、地域清掃(道後商店街他)
1月	文化交流事業(書道・茶道体験)、歯科検診、遠足(エミフル)、防犯訓練
2月	バス旅行(西条)、松山市民バトミントクラブとのバトミントン交流
3月	防災訓練、消火訓練

2 月別利用者数(月末在籍者)

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	月平均
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
利用者数		41	42	42	42	42	41	41	41	41	41	41	41	41.3人

※前年度実績 41.6人

3 年齢階層別利用者数 (平成31年3月31日現在) 平均年齢 42.4歳

年齢	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	計
男性	1	2	6	8	3	1	21人
女性	0	3	1	11	4	1	20人
計	1	5	7	19	7	2	41人

4 就労支援事業収入及び利用者工賃の状況

科 別	金 額 (円)	備 考
クリーニング科	6,098,546	テーブルクロス、シーツカバー、浴衣ほか
清掃メンテナンス科	5,403,775	日常清掃作業、じゅうたん・ワックス清掃、ハウスクリーニング
販売サービス科	20,836,065	軽食喫茶、スイーツ、県産品、花の販売
計	32,338,386	利用者工賃12,607,230円(1人当り平均月額25,520円)

どうご清友寮

(どうご清友寮、わかば生活寮、やよい生活寮、さつき生活寮、のぞみ生活寮、みのり生活寮、ひなた生活寮)

従前の共同生活援助7ホームに加え、平成30年4月からどうご清友寮を夜間職員配置型の共同生活援助に業態変更し、基本的な家事援助等の提供に加え利用者が安心して暮せるよう支援に努めるとともに、重度化及び高齢化に対応できる支援体制を整えることで幅広いニーズに対応できる事業形態とした。

また、利用者交流会を毎月実施することとし、地域のことを知る機会を提供するなど、利用者が地域で充実した生活が送れるよう社会参加の方法・情報提供を行った。

1 年間行事

月	行 事
毎月	利用者交流会(茶話会、美術館・博物館の観覧、防災教育、季節のイベント等の参加)
5月	愛媛県障がい者スポーツ大会
9月	事業団ほほえみスポーツ大会
10月	事業団ほほえみフェスタ

2 月別利用者数(月末在籍者)

区分		月												月平均	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1	どうご清友寮	7	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9人
2	わかば生活寮	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
3	やよい生活寮1.2	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
4	やよい生活寮3.4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
5	さつき生活寮	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
6	のぞみ生活寮	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
7	みのり生活寮	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
8	ひなた生活寮1.2	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	計	35	36	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	36.8

※前年度実績 28人

(どうご清友寮を除く)

3 年齢別階層別利用者数 (平成31年3月31日現在) 平均年齢 44.5 歳

年 齢	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	計
男 性	0	4	2	9	11	0	26人
女 性	1	0	2	3	3	2	11
計	1	4	4	12	14	2	37

福祉工房いだい清風園

利用者が求める支援に対応したきめ細やかな支援計画に基づき、利用者が生きがいを持って生き生きと生活できるよう質の高いサービスを提供した。

また、地域において、支所、公民館等と連携し合同での避難訓練を実施したほか、警察と連携して防犯訓練を実施するなど、利用者の安心・安全の確保に努めた。その他、交通の便が悪いため外出に不便を感じている高齢者に対し商業施設等までの送迎を定期的実施し、地域貢献に努めた。

平成30年12月には、共生型サービスの指定を受け、同事業を開始した。

○ 就労継続支援B型事業においては、軽作業のパック詰め、封入作業等の新規作業の開拓を行い、個々に応じた作業種目を増やすことに力を注ぐとともに、印刷科及び木工科においては、注文数を増やすことで利用者の作業機会の増加を図った。

また、食品科において、新商品の食パンの開発等に取り組んだ。

○ 生活介護事業においては、買い物やレクリエーションを交えた外出支援に積極的に参加していただき、社会自立をめざした体験等を通じて利用者の生きがい作りを支援した。

○ 施設入所支援においては、高齢化に伴う多様な身体状況や支援の方法に対応すべく、移乗時の転倒対策としてセンサーマットの使用、社会福祉充実計画に基づき導入整備した電動ベッドや移動リフトの活用など、利用者個人に合った支援方法を実施した。

また、夜間2名体制を継続し、安心・安全を基本として過ごせる環境を提供した。

1 年間行事

(1) 定例行事

外出支援、外出訓練、レクリエーション、カラオケ、書道、園芸活動、あんまマッサージ、コーヒー喫茶、プリザーブドフラワー、散髪支援、血圧・体重測定、防火・防災避難訓練、防犯訓練、ドッグセラピー、リハビリ体操、音楽療法、季節湯

(2) 月別行事

月	行 事
4月	お花見、内科検診、保護者会総会
5月	愛媛県障がい者スポーツ大会、結核検診
6月	外出訓練（就労）、男性部屋替え、伊台小学校との交流学習
7月	七夕、内科検診、夕涼み会、河原学園大学園祭への出品
8月	歯科検診、人権啓発フェスティバル2018への出品
9月	ほほえみスポーツ大会、月見の夕べ
10月	秋祭り、ほほえみフェスタ、耳鼻科検診、内科検診、農林水産参観デーへの出品
11月	内科検診、インフルエンザ予防接種、農大収穫祭への出品、48時間デザインマラソン～青い鳥マーケット～への出品、視聴覚福祉センター文化祭への出品、伊台小バザーへの出品
12月	仕事納め、クリスマス会、障がい者理解啓発イベントへの出品
1月	仕事始め、松山市人権教育研究大会バザーへの出品
2月	
3月	女性部屋替え

2 月別利用者数（月末在籍者、通所者含む）

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
施設入所支援	48	48	48	48	49	49	50	50	48	49	49	50	48.8
生活介護	38	38	38	38	38	38	39	40	38	40	40	41	38.8
就労継続支援B型	16	16	16	16	17	17	17	17	17	17	17	17	16.7
実契約者数	54	54	54	54	55	55	56	57	55	57	57	58	55.5

※前年度実績 56.6人

3 年齢階層別利用者数(通所者含む) (平成31年3月31日現在) 平均年齢 53.4歳

年 齢	～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～	合計
男 性	0	2	4	6	12	13	37
女 性	0	2	3	2	6	8	21
計	0	4	7	8	18	21	58

4 障がい原因別利用者数(通所者含む) (平成31年3月31日現在)

区 分	肢体不自由	聴覚言語	知的障がい	精神障がい	重複障がい (肢体・知的・精神)	計
未判定	1		2	1	1	5
区分1						
区分2				1		1
区分3	3	2	2	1	3	11
区分4	5		2	1	2	10
区分5	8	1	2	1	7	19
区分6	8	3	1			12
計	25	6	9	5	13	58

5 就労支援事業収入及び利用者工賃の状況

(1) 就労継続支援B型

製作加工科 部門別	金 額 (円)	備 考
木工部門	744,801 円	木工注文品等製作
印刷部門	8,053,076 円	名刺、ハガキ、封筒及び冊子等印刷
食品部門	1,291,274 円	麦ごはんパン、野菜、ぶどう果汁等販売
軽作業部門	746,787 円	プラスチック製品組立・解体等、封入作業
計	10,835,938 円	利用者工賃3,223,800円 (1人平均16,200円/月)

(2) 生活介護(生産活動)

部門別	金 額 (円)	備 考
木工部門	122,332 円	木工注文品等製作
食品部門	94,751 円	ハーブ袋詰め
軽作業部門	634,015 円	プラスチック製品の組立・解体、パンフレット袋入作業、ティッシュ広告入れ作業
計	851,098 円	利用者工賃673,699円 (1人平均2,750円/月)

ほほえみ特定相談支援事業所

1 事業概要

(1) 計画相談支援

障がい者及び障がい児が地域や施設で安心して生活するために、心身の状況や環境、希望する福祉サービスの把握を行った。

また、学校、健康、医療、福祉及び就労支援等の適切なサービスを総合的、効率的に提供するため、サービス等利用計画の作成及びモニタリングを実施することにより、障がい者及び障がい児の生活の質の向上を図るとともに、福祉事務所や医療・行政サービス等提供機関とも連携して、支援に努めた。

○ サービス等利用計画の作成件数

(件数)

項目		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用計画数	しげのぶ清流園			1	1	1	1	4			2		2		12
	しげのぶ清愛園		2		1	3	2	4	1		2	2	2	10	29
	道後ゆう		1		1		1			2		2	2	2	11
	どうご清友寮		2	2	3			3	3					3	16
	ぱれっと道後			3	1	2	2	4	1	6		4	7	3	33
	いだい清風園		1	3	3	2	3	6		1		1		1	21
	事業団外		3	2	7	2	3	8	6	5	3	2	12	5	58
	障がい児				1		2				1	2	4	6	4
計			9	11	18	10	14	29	11	15	9	15	31	28	200

○ モニタリングの利用者数

(件数)

項目		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
モニタリング数	しげのぶ清流園				1		1	11	4	1	2	4		5	29
	しげのぶ清愛園				1		5	5	17	3	10	6	6	8	61
	道後ゆう		1			1	1	4	1		3	3		2	16
	どうご清友寮			1			1	1	3			4	2	6	18
	ぱれっと道後					2	6	4	5	4	4	4	3	2	34
	いだい清風園		1	2	1	9	1	5	4	1	7	3	2	7	43
	事業団外		3	1		3	5	1	1	6	1	5	6	4	36
	障がい児			2			1								3
計			5	6	3	15	21	31	35	15	27	29	19	34	240

(2) 基本相談支援

障がい者やその家族の日常生活や福祉サービスの利用など、地域で生活を送るうえで必要なサービスの紹介・助言などの便宜の提供のほか、その健康管理や雇用など、生活全般の相談・助言を行い、安全、安心な地域生活に向けた支援に努めた。

○ 基本相談利用者件数

(件数)

項目		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談受付			84	109	113	128	161	172	173	137	128	115	60	77	1,457
訪問相談受付			65	59	68	42	65	58	65	95	86	90	68	41	802
計			149	168	181	170	226	230	238	232	214	205	128	118	2,259

【指定管理施設等】

愛媛県立愛媛母子生活支援センター

物心ともに不安定な入居母子を支え、心身ともに健康的な生活を送りながら経済的・精神的安定を目指せるよう、生活全般にわたる支援、助言、相談活動を積極的に行った。

入所世帯の8割がDVからの避難世帯であることから、安全確保及び離婚手続き等においては関係機関と更なる連携を図った。

また、精神的不安を抱える母子は増加傾向にあり、生活面への支援に止まらず、心理療法面での関わりが強く求められることから、職員間の連携や外部機関も含めたチームでの支援に努めた。

設備面については、集会室天井部分の漏水箇所について屋上防水修繕工事を行ったほか、過年度より発生していたシロアリの駆除を引き続き実施した。

1 年間行事

(1) 定例行事

(全体) 定例会・避難訓練・母親講座・親子行事・ワークショップ

(児童) 子ども定例会・子ども会・児童調理活動

(2) 月別行事

月	行 事
4月	児童調理活動（から揚げ他）
5月	親子日帰り旅行（さぬきこどもの国）
6月	ワークショップ（コラージュ）、児童調理活動（カレー他）
7月	母親講座（フラワーアレンジメント）、子ども会（清愛園収穫体験）、血液検査
8月	CAP（全利用者）、子ども会（水族館、映画鑑賞）、児童調理活動（から揚げ他）、前期健康診断
10月	樋又三町秋祭り、親子行事（宝探し他）、子ども会（ハロウィーンパーティー）、児童調理活動（ステーキ他）
12月	幼児行事（クリスマス会ゲーム大会）、子ども会（クリスマス会ボウリング）
1月	母親講座（パン教室）、子ども会（おもちゃまるめ）
2月	親子行事（更生センター親子食堂）、児童調理活動（とんかつ他）
3月	親子行事（ピザ作り体験）、ワークショップコラージュ、児童調理活動（ホットケーキ）、後期健康診断

2 月別入居者数(月末在籍者)

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	月平均 ※入・退居者 数は合計
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
在籍者	世帯数	8	7	7	7	7	8	9	9	7	7	7	5	7.3
	在籍者数	20	17	17	17	16	19	22	22	19	19	19	14	18.4人
入居者	世帯数	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	5
	在籍者数	0	0	3	0	2	3	3	0	3	0	0	0	14人
退居者	世帯数	0	1	1	0	1	0	0	0	3	0	0	2	8
	在籍者数	0	3	3	0	3	0	0	0	6	0	0	5	20人

※ 前年度実績(月平均世帯数) 7.0

※ " (月平均在籍者数) 17.1人

3 年齢別入居者数(母親)

(平成 31 年 3 月 31 日現在) 平均年齢 36.6 歳

年齢	20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～55 歳	計
人員	0	0	2	1	2	0	0	5 人

4 年齢別入居者数(児童等)

(平成 31 年 3 月 31 日現在)

年齢	0～2 歳	3～5 歳	6～8 歳	9～11 歳	12～15 歳	16～18 歳	計
男子	0	3	1	0	0	0	4 人
女子	1	2	1	1	0	0	5
計	1	5	2	1	0	0	9

愛媛県身体障がい者福祉センター

障がい福祉の増進に寄与することを目的として、自立に必要な各種の相談に応じるとともに、機能回復訓練、スポーツ・レクリエーション等の指導及び支援を行った。

特に、平成30年度は、地域での拠点づくりと選手の競技力向上に継続的に取り組むため、障がい者スポーツ協会と連携して、東予及び南予にも職員を派遣し、障がい者スポーツの普及・啓発活動を行った。

また、利用者からの要望に応え、専門講師を招いて、毎月バドミントン教室を開催し、選手個々のレベルアップを図った。

さらに、地域交流事業として、障がい者と地域住民の方々を交えた文化教室（創作活動）やスポーツ交流を定期的に実施した。

1 相談業務

医療、機能回復訓練、生活、スポーツ等についての相談に応じ助言、指導を行った。

・月別相談件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
医療等相談	10	7	6	8	6	6	14	7	6	12	7	10	99件
一般相談 (生活、スポーツ等)	0	0	4	3	3	4	0	1	1	0	1	0	17
計	10	7	10	11	9	10	14	8	7	12	8	10	116

※前年度実績 73件

2 診察業務

整形外科、耳鼻科医師による診察、医療相談を実施し、医学的立場から適切な助言を行った。

・月別診察、相談件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
整形外科	1	1	0	2	0	2	2	0	2	0	2	2	14件
耳鼻科	13	14	15	20	16	10	20	22	14	12	13	21	190
計	14	15	15	22	16	12	22	22	16	12	15	23	204

※前年度実績 156件

3 機能訓練業務

身体に障がいのある人々に対し、理学療法・作業療法を実施し、身体機能の維持、改善を図った。

・月別利用者数（延べ）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集団健康体操	289	295	261	254	248	191	336	337	254	263	295	312	3,335人
個別訓練	3	1	2	2	0	0	3	1	2	2	2	2	20
身体機能測定	28	35	33	36	33	31	38	44	29	21	28	20	376
リハビリレクリエーション	222	207	206	194	204	155	251	252	180	181	219	224	2,495
屋外歩行訓練	67	124	49	83	123	31	116	89	55	52	85	71	945
計	609	662	551	569	608	408	744	723	520	519	629	629	7,171

※前年度実績 6,412人

4 スポーツ等の指導・訓練業務

(1) スポーツ教室

ア 初級スポーツ教室

実施月	実施種目	回数	人数
4月	ディスコン9	3	21人
	卓球	4	85
5月	クロッケービンゴ	4	38
	卓球	2	45
6月	卓球バレー	3	21
	卓球	5	96
7月	クラッシュD	4	50
	卓球	3	52
8月	ニューボッチャ	3	22
	卓球	4	61
9月	ディスクゴルフ	2	17
	卓球	3	60
10月	ダブルディスク	4	28
	卓球	3	55
11月	ペタンクビンゴ	3	36
	卓球	4	74
12月	室内グランドゴルフ	3	32
	卓球	3	61
1月	ニューカローリング	3	32
	卓球	2	39
2月	トラッチャ	3	24
	卓球	3	63
3月	クロッケービンゴ	3	32
	卓球	5	103
計		79	1,147

※前年度実績 1,155人 (81回)

(2) 体験イベント

実施日	実施内容	対象	人数
30.5.10	車椅子バスケットボール	一般	23人
30.6.24	ボッチャ	一般	72
30.10.26	車椅子スラローム	一般	140
30.12.14	スラローム・ディスコン	小学生	67
計			302

※前年度実績 228人 (5回)

(4) 派遣指導

実施日	実施内容	派遣場所	対象	人数	実施日	実施内容	派遣場所	対象	人数
30.9.13	フライングディスク	内子町	小学生	70人	30.12.8	バスケ	上島町	一般	15人
30.9.22	クロッケービンゴ	今治市	知的・身体	14	〃	ボッチャ	松前町	一般	45
30.9.28	ボッチャ	松山市	中学生	26	31.1.27	ボッチャ	松山市	一般	20
30.11.15	フライングディスク	松山市	小学生	72	31.2.3	ボッチャ	松山市	小・中学生	120
30.11.22	ボッチャ・フライングディスク・スラローム	松山市	小学生	63	31.3.2	フライングディスク	四国中央市	知的・身体	66
30.12.2	ボッチャ・サッカー	八幡浜市	一般	70	計				581

※前年度実績 379人 (9回)

イ 上級スポーツ教室(卓球)

実施日	実施種目	人数
30.5.11	卓球	16人
30.7.6		12
30.8.31		20
30.9.28		16
30.10.5		22
31.2.1		18
計		104

※前年度実績 152人 (6回)

(3) センタースポーツ大会

実施日	実施内容	対象	人数
30.11.11	サッカー	知的	65人
30.11.25	ディスクゴルフ	3障害	37
30.12.23	卓球	身体	26
計			128

※前年度実績 103人 (3回)

(5) 自主企画事業

ア バドミントン教室

実施日	実施種目	対象	人数
30.4.29	バドミントン	3障害	8人
30.5.20	〃	〃	7
30.6.10	〃	〃	13
30.7.8	〃	〃	11
30.8.19	〃	〃	11
30.9.9	〃	〃	15
30.10.7	〃	〃	9
30.11.4	〃	〃	18
30.12.9	〃	〃	16
31.1.13	〃	〃	15
31.2.10	〃	〃	12
31.3.10	〃	〃	12
計			147

※前年度実績 フライングディスク教室 199人 (12回)

イ 地域交流(文化教室)

実施日	実施内容	人数	実施日	実施内容	人数
30.4.5	大人の塗り絵	5人	30.9.27	毛筆	8人
30.4.12	英会話	7	30.10.4	民話講演	6
30.4.19	お話し会	6	30.10.11	ペン習字	6
30.4.26	デコパージュ	7	30.10.18	お話し会	3
30.5.10	押し花	13	30.10.25	パステルアート	9
30.5.17	美術作品鑑賞会	10	30.11.1	俳句	5
30.5.24	お話し会	5	30.11.8	俳句	4
30.5.31	押し花	18	30.11.15	お話し会	3
30.6.7	口腔の話	9	30.11.22	万華鏡作り	13
30.6.14	懐かしの歌	20	30.11.29	懐かしの歌	16
30.6.21	お話し会	3	30.12.6	クリスマスリース作り	51
30.6.28	苔玉アート	16	30.12.13	お話し会	0
30.7.5	ビニタイリング	12	30.12.20	門松作り	16
30.7.12	折り紙	15	31.1.10	アロマ講習	17
30.7.19	お話し会	4	31.1.17	お話し会	6
30.7.26	サボテンアート	12	31.1.24	読み聞かせ演奏会	16
30.8.2	サボテンアート	8	31.1.31	アルミホイルアート	5
30.8.9	お話し会	1	31.2.7	押し花	12
30.8.23	体操講習	13	31.2.21	コーヒーカップ絵付け	18
30.8.30	スライム作り	5	31.2.28	押し花	20
30.9.6	懐かしの歌	14	31.3.7	お話し会	4
30.9.13	栄養の話	8	30.3.14	ネックレス作り	9
30.9.20	お話し会	5	31.3.28	コーヒーカップ絵付け	15
計 46回 478人					

ウ 県レク協会合同レク教室

実施日	実施種目	対象	人数
30.4.10	ラダーゲッター	身体	10人
30.5.1	サイコロシュート	〃	13
30.6.5	ネットパスラリー	〃	8
30.7.3	フライングディスク・輪投げ	〃	18
30.8.7	お手玉・風船遊び	〃	14
30.9.4	台風の為中止		
30.10.2	輪投げ	身体	15
30.11.6	日レクボール	〃	13
30.12.4	お札すくい	〃	17
31.1.15	椅子サッカー	〃	12
31.2.5	ディスクン9	〃	18
31.3.5	ディスクゲッター	〃	11
計			149

※前年度実績 135人 (12回)

エ 地域交流(障がい者スポーツ)

実施月	実施種目	回数	人数
4月	ボッチャ・卓球	3	78人
5月		3	96
6月		5	149
7月		3	50
8月		5	92
9月		4	99
10月		4	103
11月		4	98
12月		3	84
1月		2	57
2月		4	85
3月		5	139
計		45	1130

5 障がい者利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	人数計
相談室	15	2	6	11	8	9	14	9	11	7	11	20	123人
診察室	14	15	15	22	16	12	22	22	16	12	15	23	204
訓練室	291	295	288	270	281	210	339	369	270	307	345	340	3,605
体育館	977	998	1,498	1,022	1,122	1,473	3,404	1,258	1,092	1,148	1,203	1,457	16,652
運動場	1,030	818	764	609	378	489	894	625	357	473	627	633	7,697
会議室	479	515	1,079	1,568	859	542	660	350	1,479	511	575	492	9,109
研修室	151	186	127	80	91	88	140	123	63	133	103	126	1,411
計	2,957	2,829	3,777	3,582	2,755	2,823	5,473	2,756	3,288	2,591	2,879	3,091	38,801

※前年度実績 39,248人

愛媛県障がい者更生センター

障がいのある方や高齢者の「安全・安心・快適の空間で寛ぎたい」といった宿泊・保養ニーズに応えられるよう、建物の整備や良好な衛生環境、美観の維持に努め、職員の接客・調理技術の向上を図ることにより「人に優しい公共の宿」としての施設づくりを目指して事業を行った。

7月の西日本豪雨災害による影響により、観光客数や宴会が減少したが、愛媛県の「ふっこう周遊割」の効果や障がい者と高齢者のリピート率の向上により、利用率の低下を最小限に止めた。

そのほか、設備面においては、浴室内での転倒防止のための大中浴場の床すべり止め工事、客室のWi-Fi環境の整備を行ったほか、調理員の増員により新メニューの開発と食品残さの解消に取り組んだ。

1 月別利用者数

() は回数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	障害者率
宿泊	377	445	334	394	520	333	512	452	328	376	306	408	4,785	54%
休憩	268	215	258	273	111	188	145	209	115	169	169	250	2,370	26%
大広間	144	79	101	178	73	138	242	139	0	111	103	213	1,521	18%
宴会	(93)	(63)	(79)	(54)	(59)	(82)	(64)	(80)	(110)	(60)	(65)	(78)	(887)	
	1,538	804	1,408	604	677	933	1,637	1,410	1,705	972	821	1,049	13,558	22%
入浴	1,462	1,628	1,280	1,207	1,514	1,242	1,281	1,503	1,598	1,490	1,652	1,517	17,374	25%
喫茶	1,178	1,045	1,018	1,000	1,066	906	1,237	1,208	1,053	1,057	993	1,145	12,906	11%
合計	4,967	4,216	4,399	3,656	3,961	3,740	5,054	4,921	4,799	4,175	4,044	4,582	52,514	24%

※ 前年度実績 54,125 17%

2 月別収入状況

(単位：円)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
3,482,606	5,696,324	5,503,940	4,575,192	4,729,858	4,623,170	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
4,871,532	6,209,247	7,311,889	6,975,178	5,411,620	8,211,452	67,602,008

※前年度実績 72,260,089

3 項目別収入状況

(単位：円)

宿泊料	休憩料	大広間使用料	飲食料	宴会	
11,665,850	1,049,050	378,000	6,615,425	35,900,540	
奉仕料	入浴料	その他	喫茶使用料	自販機手数料	合計
5,363,414	5,543,190	848,425	150,604	87,510	67,602,008

愛媛県視聴覚福祉センター

視覚障がい者及び聴覚障がい者の自立及び社会参加を促進するための拠点施設としての機能を発揮できるよう、利用者団体・関係機関との連携の下、きめ細やかなサービスの提供に努めた。

中途視覚障がい者生活訓練においては、日本ライトハウスの研修に職員を派遣し、視覚障がい者生活訓練指導者を養成することで、中途視覚障がい者生活訓練部門の充実を図った。

また、駐車場シャッターの修繕や和室の畳表替え等、安心かつ快適に利用できる施設整備に取り組んだ。

1 中途視覚障がい者生活訓練

- 視覚障がい者の自立更生への相談 25件
(生活訓練20、機器情報3、職業0、その他2)
- 生活訓練(6ヵ月)の実施 2人(訓練日数 104日)
- 生活技術向上訓練(1日訓練)の実施 93回(93人)
- 体験入所 1回(1人)
- 視覚障がい者福祉地域講習会 2回(40人)
- 盲学校関係者対象研修会 2回(55人)
- 同行援護従業者養成研修 5回(69人)
- 視覚障がい福祉セミナー 1回(27人)
- 視覚障がい者専門指導員連絡会議 1回(6人)

2 点字図書館

- 点字・録音図書の作成
点字図書 516冊、録音図書(テープ) 4巻、録音図書(CD) 74枚
- 点字・録音図書の閲覧、貸出
点字図書 2,881冊、録音図書(テープ) 4,767巻、録音図書(CD) 14,314枚
- 蔵書数
点字図書36,027冊、録音図書(テープ) 24,487巻、録音図書(CD) 5,879枚
- 利用登録者数 678人
- 点字図書等製作協力者登録数 547人
- プライベートサービス 32件(点訳2件、聴読0件、音訳30件)
- 点字即時情報提供 51件(個人49、団体2)
- デジタル録音図書製作学習会 10回(40人)
- CD編集ボランティア養成講習会 3回(20人)
- CD編集学習会 10回(19人)
- 点字図書館ボランティア体験教室 6回(9人)
- 視覚障がい者用情報機器操作講習会 22回(32人)
- 視覚障がい者各種相談 7件
- 点字広報等発行 県民だより 11回(4,699人)
愛媛のすがた 1回(24人)
- 点訳、音訳奉仕員養成講習 60回(点訳17人、音訳15人)
- 点訳・音訳指導者連絡会 1回(24人)

3 点字出版施設

- 点字出版物 25,134部
(自治体関係 6,174部)
(個人、団体関係 18,960部)
(月刊誌「新生」 691部)

4 聴覚障がい者情報提供

○ 字幕(手話)入りDVDの作成	DVD 21枚
○ 映像ライブラリー所蔵数	ビデオ 3,773本、DVD 1,209枚
○ 字幕入りビデオテープ等の貸出数	22本
○ 利用登録者数	1,313人
○ 情報機器の貸出回数	OHP 0回、磁気テープ 14回
○ 聴覚障がい者の相談	25件(情報提供25)
○ 手話通訳設置	310回(1,584人)
○ パソコン要約筆記学習会	23回(63人)
○ ビデオ挿入手話研修会	45回(519人)
○ 手話通訳者現任研修会	2回(29人)
○ 要約筆記者現任研修会	2回(19人)
○ 盲ろう通訳介助者現任研修	9回(92人)
○ ビデオ制作協力員講習会	6回(17人)

5 聴能訓練

○ 聴能訓練の実施 年間登録児童数(訓練回数)	59人(337回)
○ 新規訓練開始児童数	16人
○ 訓練終了児童へのフォロー人数	152人
○ 保護者講座	10回(96人)
○ 聴覚障がい児地域支援サービス	21回(21人)
○ 聴覚障がい児担任者研修会	1回(14人)
○ 保健師等対象聞こえの研修	1回(48人)
○ 重複障がい児支援者情報交換会	2回(17人)
○ 聴覚障がい児交流会	1回(41人)
○ 高齢難聴者等に対する耳と聞こえのセミナー	3回(52人)
○ 聞こえと補聴器個別相談	25件

6 ボランティアの交流活動促進

○ 視聴覚ボランティアサークルふれあい学習会の開催(点訳、音訳、手話、要約筆記)	13回(186人)
○ ボランティア連絡会議の開催(視覚・聴覚)	2回(142人)
○ 視聴覚障がい者支援ボランティア体験講座	1回(8人)

7 文化活動支援

○ 視聴覚交流サロン等の実施	51回(867人)
○ 視聴覚文化祭の実施	1,300人

8 その他

○ 視聴覚障がい者地域相談	1件(1人)
○ 夏休み親子点字・手話体験教室	1回(17人)
○ 視聴覚障がい者情報機器講習会	2回(36人)
○ 視聴覚障がい福祉啓発事業	21回(1,310人)

9 利用状況

○ 利用者数	27,679人(前年度実績 30,832人)
--------	------------------------

・使用許可施設

() は障がい者利用数

区 分	利用回数	利用人数
多目的ホール	305回 (187)	6,657人 (1,378)
会議室	274回 (105)	3,923人 (407)
研修室	186回 (63)	1,185人 (232)
和室	128回 (91)	1,854人 (514)
試写室	297回 (10)	2,840人 (26)
太鼓練習室	591回 (589)	2,344人 (784)
調理実習室	43回 (26)	611人 (300)
ボランティアルーム	308回 (212)	2,866人 (936)
合 計	2,132回(1,283)	22,280 (4,577)

※前年度実績 2,208(1,349) 25,626 (4,587)

一般利用施設

閲覧室	122 (46)	239 (63)
聴読室	115 (0)	115 (0)
録音・プリント室	1,973 (0)	2,187 (0)
貸出利用室	2,838 (574)	2,838 (574)
合 計	5,048 (620)	5,379 (637)

※前年度実績 4,868 (646) 5,206 (661)

・所外サービス等 2,972人 (前年度実績 3,222人)

10 県からの受託事業

(手話通訳者養成事業)

市町が実施する手話奉仕員養成講習会の修了者を対象に、手話通訳の知識や表現技術を習得する講習会を実施し、聴覚障がい者のコミュニケーションを支援する手話通訳者を養成することができた。また手話通訳者全国統一試験を県の手話通訳者登録試験として実施した。

- 受講者 32人
- 実施回数 60回
- 手話通訳者登録試験 受験者 26人 (内合格者2人)

(要約筆記者養成事業)

要約筆記奉仕員養成講習会の修了者や、初めて要約筆記を学ぶ者で将来要約筆記者としての活動を希望する者を対象に、聴覚障がい者の多様なニーズに対応できる要約筆記者を養成することができた。また全国統一要約筆記者認定試験を県の要約筆記者登録試験として実施した。

- 受講者 15人
- 実施回数 60回
- 要約筆記者登録試験 受験者 22人 (内合格者5人)

(視覚障がい者用選挙公報等作成)

- 県知事選挙候補者名簿等作成

点字候補者名簿	1, 0 6 7 部
選挙のお知らせ（点字版）	4 1 7 部
選挙のお知らせ（音声版）	4 9 6 部
選挙物資送付	7 3 1 件

○ 県議会議員選挙候補者名簿等作成

点字候補者名簿	7 2 4 部
選挙のお知らせ（点字版）	3 3 7 部
選挙のお知らせ（音声版）	3 9 9 部
送付用封筒	5 8 2 件

えひめ障がい者就業・生活支援センター

就職や職場定着が困難な障がい者等に対し、様々な関係機関との連携の下、就業及びこれに伴う日常生活、社会生活上の支援を行った。

相談支援回数12,800回以上、一般就職者数124人及びA型事業所就職者67人を達成するなど、地域における就労支援の拠点として就業面や生活面での一体的な支援を行い、障がい者の職業生活における自立を図った。

また、企業開拓員により、企業等に障がい者雇用に関して広く理解・促進を図った。

1 利用状況

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
新規相談受付者	障がい種別	肢 体	2	1	1	0	1	0	1	3	0	0	3	4	16
		聴 覚	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	1	0	5
		視 覚	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
		内 部	0	2	0	0	1	0	0	2	0	0	1	0	6
		言語機能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		うち重度	0	2	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	5
		計	2	3	2	0	3	1	1	7	1	1	4	4	29
		知 的	20	5	2	6	3	1	5	3	4	5	6	17	77
		うち重度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	20	5	2	6	3	1	5	3	4	5	6	17	77
		精 神	2	4	6	5	9	3	12	2	4	6	8	12	73
		うち重度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	2	4	6	5	9	3	12	2	4	6	8	12	73
		そ の 他	12	3	4	3	7	4	0	3	3	2	3	0	44
	合計	36	15	14	14	22	9	18	15	12	14	21	33	223	
年 齢 別	20歳未満	28	2	0	2	0	0	1	0	1	0	2	16	52	
	20代	5	6	5	2	5	3	9	6	6	8	11	6	72	
	30代	1	0	5	0	7	3	3	4	2	3	3	5	36	
	40代	1	3	3	6	6	2	2	4	2	1	3	4	37	
	50代	1	3	1	3	3	0	3	0	1	2	2	2	21	
	60歳以上	0	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	5	
	合計	36	15	14	14	22	9	18	15	12	14	21	33	223	
性 別	男	21	8	9	7	15	6	13	10	8	5	11	21	134	
	女	15	7	5	7	7	3	5	5	4	9	10	12	89	
	合計	36	15	14	14	22	9	18	15	12	14	21	33	223	

単位：件

支援実施状況	場 所 別	電 話	500	480	480	489	534	498	536	618	470	586	520	629	6,340
		来 所	120	154	152	186	185	135	158	154	119	175	163	175	1,876
		企業訪問	265	233	243	202	296	214	257	237	217	280	268	312	3,024
		家庭訪問	7	18	16	3	22	7	12	15	12	5	14	16	147
		そ の 他	94	107	134	127	126	166	146	79	82	96	188	89	1,434
		合計	986	992	1,025	1,007	1,163	1,020	1,109	1,103	900	1,142	1,153	1,221	12,821
	内 容 別	就 職	616	588	664	609	721	664	607	651	526	702	844	853	8,045
		職場定着	261	261	253	209	236	178	275	242	182	244	165	181	2,687
		生 活	65	81	85	169	137	155	179	181	138	137	115	175	1,617
		就業・生活	30	25	3	0	23	0	10	0	0	13	0	0	104
		企 業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		そ の 他	14	37	20	20	46	23	38	29	54	46	29	12	368
	合計	986	992	1,025	1,007	1,163	1,020	1,109	1,103	900	1,142	1,153	1,221	12,821	
	訓 練 等	基礎訓練	11	5	6	8	6	8	6	6	7	7	5	9	84
		職業評価	0	4	0	0	1	0	2	3	6	0	2	0	18
		職業準備訓練	2	0	1	3	0	0	1	0	0	0	0	1	8
		職場実習あっせん	9	7	1	8	4	4	6	4	6	3	10	11	73
		合計	22	16	8	19	11	12	15	13	19	10	17	21	183
	就 職 (一般)	31	9	9	5	8	11	9	8	3	8	5	18	124	
就 職 (A型)	18	7	3	3	4	5	4	4	6	4	5	4	67		

2 国からのモデル事業

(S S T等を活用したグループワークによる精神障がい者等への先進的な職場定着支援事業)

発達障がい者を対象に、J S T（職場対人技能トレーニング）を活用した職場で一般的に想定される対人コミュニケーション課題を設定し、グループワークの中で、発達障がい者自身によるロールプレイや意見交換を行いながら、職場で必要となる対人コミュニケーションスキルの獲得を図り、職場定着するための取組みを複数名の障がい者に対し行った。

3 県からの受託事業

(障がい者一般就労移行等促進事業)

障がい者の就労支援を効果的に推進するため、愛媛県版の就労系事業所の情報をさらにこれまで以上に使いやすく、幅広く活用できるようにするため、ホームページ上で閲覧できるようにw e b化し、関係機関等との連携を強化するとともに、最新情報の共有化に努めた。

(障がい者マッチング支援事業)

企業開拓員1名を配置し、障がい者の職場見学、実習及び就労先受入企業を開拓し、就業を希望する障がい者と企業とのマッチングを就業支援員と共同で支援するとともに、企業への障がい者雇用に対する理解促進を図った。また、中・南予地域において、障がい者雇用に積極的に取り組んでいる企業の職場見学会を開催した。

愛媛県障がい者スポーツ協会事務局

「愛顔つなぐえひめ大会」のレガシーを継承するため、関係機関や障がい者団体等との連携を図るとともに、2020年東京パラリンピック出場を目指すパラスポーツ選手の支援や次世代アスリートの支援を行った。

また、障がい者スポーツに対する理解と障がい者の社会参加を一層進めるため、東中南予に拠点を整備し、障がい者スポーツを支える仕組みづくりに取り組んだ。

そのほか、障がい者の心身の健康増進と障がい者の福祉の向上に寄与するため、障がい者スポーツの振興に関する諸事業を行った。

1 総会の開催

(1) 第1回（平成30年6月27日）

- ・ 報告事項として、平成29年度愛媛県障がい者スポーツ協会事業報告、収支決算及び平成30年度愛媛県障がい者スポーツ協会補正予算を議題として提出し、原案のとおり承認された。

(2) 第2回（平成31年3月20日）

- ・ 平成30年度愛媛県障がい者スポーツ協会補正予算、平成31年度愛媛県障がい者スポーツ協会事業計画、収支予算を議題として提出し、原案のとおり承認された。

2 実施事業

(1) 障がい者スポーツの普及及び啓発に関すること

ア ホームページの充実（主な掲載事項）

- ・ トップページ：イベント紹介、研修会案内、団体等の実施する大会等のお知らせ
- ・ 協会概要：スポーツ協会設立趣旨等
- ・ 研修会概要：スポーツ講習や指導者養成研修の概要、申込書等を掲載
- ・ 団体紹介：希望のあった障がい者スポーツ団体の活動内容等を紹介
- ・ 大会結果：全国障害者スポーツ大会、各種大会等の結果を掲載
- ・ お問い合わせ：障がい者スポーツに関する問い合わせコーナーを設置
- ・ リンク：全国大会開催県や関係団体等へのリンク
- ・ サポートバンク：サポートバンクにおいてサポーターの依頼、情報発信等を実施
- ・ その他：ほほえみブログに随時情報を掲載

イ 協会だよりの発行

- ・ 年2回（10月、3月）「協会だより」を発行し、愛媛県障がい者スポーツ大会の開催状況や福井県で開催された全国障害者スポーツ大会の結果等を掲載し、普及啓発や情報発信を行った。

ウ 愛媛県障がい者スポーツ紹介事業（13回）

- ・ 実施内容：県内市町や学校、施設等を訪問し、普及啓発と障がい者スポーツ体験会（フライングディスク競技、ボッチャ、車いすバスケットボール、ツインバスケットボール、サッカー）を実施した。

エ 「ほほえみフェスタ」におけるブース設置等による情報発信

- ・ 実施内容：社会福祉事業団主催の「ほほえみフェスタ」で、障がい者スポーツの体験コーナーを設置し、全国障害者スポーツ大会の報告等を行った。
- ・ 開催日時：平成30年10月21日（日）
- ・ 開催場所：愛媛県身体障がい者福祉センター

オ 障がい者スポーツ普及啓発DVD及びリーフレットの作成

- ・ 実施内容：愛媛県のパラトップ・次世代アスリートの練習風景やインタビューなどを撮影し、愛媛のパラスポーツの現状や課題などを抽出し、普及啓発に繋がるDVD及びリーフレットを作成した。

- (2) 障がい者スポーツの大会等の開催に関すること
- ア 第13回愛媛県障がい者スポーツ大会の開催
- (ア) 陸上、卓球、フライングディスク、アーチェリー競技
- ・ 期日：平成30年5月27日（日）（9：00～17：00）
 - ・ 場所：愛媛県総合運動公園（松山市上野町）
 - ・ 参加者：約4,500人（選手1,900人、役員・介助者・ボランティア等2,600人）
- (イ) ボウリング競技
- ・ 期日：平成30年6月10日（日）9：30～14：40
 - ・ 場所：キスケボウル（松山市宮田町4）
 - ・ 参加者：約270人
- (ウ) 水泳競技・・・西日本豪雨災害により中止
- (エ) 精神障がい者バレーボール競技
- ・ 期日：平成31年1月17日（木）9：00～15：30
 - ・ 場所：愛媛県身体障がい者福祉センター体育館（松山市道後町2-12-11）
 - ・ 参加者：約160人
- イ 愛媛県障がい者サイクリング体験普及事業
- (ア) タンDEM自転車サポーター養成研修会及び体験会
- ・ 期日：平成30年9月1日（土）10：00～15：00
 - ・ 場所：愛媛県運転免許センター（松山市勝岡町1163-7）
 - ・ 実施内容：障がい者サイクリングの普及を図るため、タンDEM自転車の走行マナーや障がい者とのコミュニケーション方法等を習得するボランティアの養成及び体験イベントを開催し、障がい者に対する正しい理解と認識を深め、障がい者の社会参加の促進に努めた。
 - ・ 参加者：64名（パイロット38名、障がい者8名、スタッフ18名）
 - ・ 実施協力：愛媛県、愛媛県警察本部、愛媛県障がい者スポーツ指導者協議会、タンDEM自転車NONちゃん倶楽部他
- (イ) 愛媛県障がい者サイクリング大会・・・台風により中止
- (3) 障がい者スポーツ指導員の養成及び支援・連携に関すること
- ア 障がい者スポーツ講習事業
- ・ 実施競技：卓球、バスケットボール、バレーボール、レクボッチャ（各種目4回 計16回）
 - ・ 期日：平成30年4月22日（日）～平成31年2月17日（日）
 - ・ 場所：愛媛県身体障がい者福祉センター
 - ・ 受講者：延べ356名（男242名、女114名）
- イ 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会
- ・ 期日：平成30年6月23日（土）、24（日）
 - ・ 場所：愛媛県身体障がい者福祉センター
 - ・ 受講者58名
 - ・ 研修内容：財団法人日本障がい者スポーツ協会が定めた基準カリキュラムにより実施
- ウ パラスポーツコーディネーターの設置について
- ・ 実施目的：パラアスリート・競技団体のニーズと企業・大学等の支援ニーズをマッチングし、民間から継続的なサポートを引き出すため、パラスポーツコーディネーター（1名）を採用した。
 - ・ パラスポーツコーディネーター：1名（月11日程度活動）
 - ・ 主な活動：トップアスリートや競技団体のニーズ調査や、情報収集。企業や大学等を訪問し、アスリートの紹介や、支援ニーズの把握を行ない、民間がパラスポーツ

ツを支える仕組みづくりを目指す。

エ 障がい者スポーツ地域コーディネーターの設置について

- ・ 実施目的：東中南予の地域の障がい者が身近でスポーツを楽しめる場を提供するために、障がい者スポーツ地域コーディネーターを設置した。（計3名）
- ・ 主な活動：東中南予の各特別支援学校や福祉施設を地域の活動拠点として位置づけ、地域の障がい者が身近でスポーツを楽しめる体験交流会等を開催する。

オ パラトップアスリート支援補助金事業の実施

- ・ 実施目的：2020 東京パラリンピック、デフリンピック等への出場が期待されるパラスポーツ選手に補助金を交付し、もって、本県パラトップアスリートの育成及び支援並びに競技力の向上を図った。
- ・ 補助金：対象者1人当たり上限500千円/年
- ・ 補助対象者：10人を補助対象者として認定
（陸上2名、車いすテニス2名、柔道1名、水泳3名、バドミントン1名、アーチェリー1名）

カ 次世代パラアスリート支援補助金事業の実施

- ・ 実施目的：2020 東京パラリンピック等への出場が期待される次世代パラアスリートの育成及び支援並びに競技力の向上を図った。
- ・ 補助金：対象者1人当たり上限200千円/年
- ・ 補助対象者：7人を対象者として認定
（陸上2人、車いすバスケット1人、車いすテニス2人、卓球2人）

キ 団体競技チームマネージャー設置支援費補助金事業の実施

- ・ 実施目的：全国障害者スポーツ大会の正式種目である団体競技の各チーム（12チーム）がチームマネージャーを設置し、チームマネージャーの運営や、チームが存続するために必要な費用を助成した。
- ・ 補助金：対象1チーム240千円/年
- ・ 補助対象チーム：12チーム
（知的バスケット男女、車いすバスケット、ソフトボール、グランドソフトボール、聴覚バレー男女、知的サッカー、知的バレー男女、精神バレー、フットベースボール）

ク 障がい者スポーツイベント開催補助事業の実施

- ・ 実施目的：民間の企業又は団体が開催する障がい者スポーツイベント開催に係る費用の二分の一を補助し、民間からの障がい者スポーツに対する普及啓発の機運を高めることを目的に実施した。
- ・ 補助金：イベント開催に要した費用の二分の一（上限300千円）
- ・ 補助団体：3団体 FM愛媛、オルソ本田、NPO法人School Green Japan
- ・ 実施イベント：ボッチャ体験会、グランドソフトボール交流戦、車いすテニス体験会

(4) 全国大会への選手派遣及び強化練習に関すること

ア 第18回全国障害者スポーツ大会派遣事業

福井県で開催された第18回全国障害者スポーツ大会に個人競技（選手56名、役員67名）団体競技（選手15名、役員6名）の総勢143名を派遣した。

- ・ 日程：平成30年10月11日～10月16日
- ・ 大会結果：金メダル31個、銀メダル15個、銅メダル13個）新記録（陸上7名、アーチェリー2名）

イ 全国大会愛媛県選手団結団式

期日：平成30年10月11日 14:30 松山空港ジェットスター受付前

ウ 強化練習・・・台風接近のため中止